

中心市街地における水道管取り替え工事の流れ



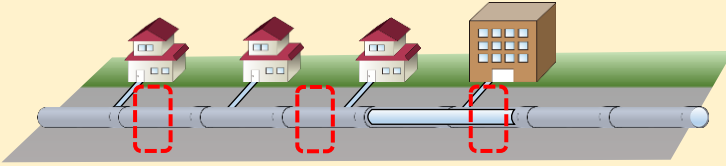
中心市街地における水道管の取り替え工事は、「掘って、布設して、埋めて、仮舗装をする」を繰り返しながら、1日約5～10mずつ施工していきます。(水道管の口径や天候、現場の条件などによって変化します。)

作業終了時に仮舗装を行うため、工事時間帯以外は通常通り通行することができます。

なお、工事時間帯については工事毎で異なりますので、工事着手前に配布される工事チラシをご覧ください。

① 試掘

工事手順① 事前に試掘(掘削調査)を行います

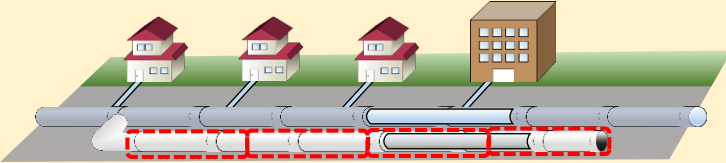


道路の下には水道管のほか、ガス管や下水道管など私たちの生活を支えるライフラインが埋まっています。新しい水道管の布設位置を選定するため、工事をする路線上を何力所か掘り、事前に地中の状況を調べて、具体的な布設位置を検討します。



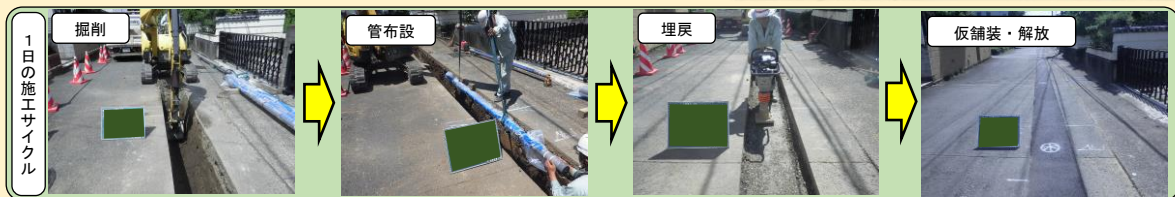
② 新設

工事手順② 新しい水道管を布設します



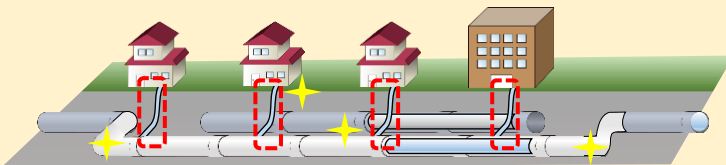
日々、少しずつ場所を移動しながら新しい水道管を布設していきます。(1日で5～10m程度布設)

1日の作業の終わりには、歩行者や車両が通行できるように掘った部分を埋め戻して仮舗装します。



③ つなぎ替え

工事手順③ ご家庭の水道管をつなぎ替えます

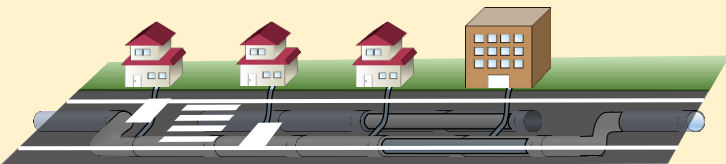


新しい水道管にも水を流して、ご家庭の給水管を1軒ずつ、つなぎ替えます。



④ 舗装

工事手順④ きれいに舗装して工事が完了します



最後に掘った道路をきれいに舗装して、工事が完了します。



工事中は、お客様にはご不便をお掛けいたしますが、地震などの災害に強く、安全で安心してご利用いただける水道を皆様にお届けするためにも、ご理解とご協力をお願いします。